

センサ内蔵・電源直結型過電流警報器 0.2A～20A プログラム方式

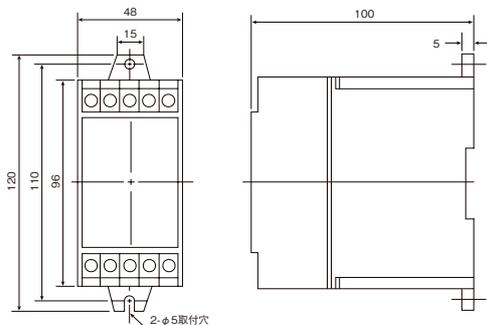


型式 CRY-DP

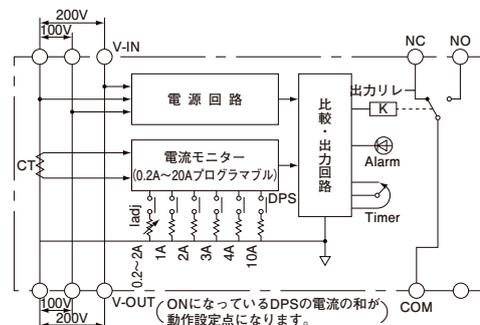
〔特長〕

- モータの過負荷・ヒータの部分短絡、各種電子機器の異常を検知する過電流警報器です。
- 外部制御電源不要なオールインワン構造です。
- 電源は、100V / 200Vタップ付きで共用できます。
- 動作点は、0.2A～20Aのプログラム方式で、正確な過負荷検知が可能です。
- モータの起動電流、トランスの励磁突入電流などの始動モードに対し、電流整定までの不感帯タイマーにより誤動作を防止します。
- 動作表示LED付き、動作点設定が容易です。
- 警報出力は、無電圧1トランスファー接点です。

〔外形図〕



〔接続図〕



〔仕様〕

型	式	CRY-DP
電	源	AC 100V / 200V、50 / 60Hz 共用（電圧端子を選択する）
対 応 電 流 範 囲		0.2A～20Aプログラム方式（精度±5%）
動 作 点 設 定		6桁DPSのうちONになっている電流の和が動作点設定値となります。
過 電 流 耐 量		20A（連続）、30A（1分間）
応 答 時 間		100ms（ただし不感帯タイマー動作後）（typ）
動作ヒステリシス幅		（動作電流）－（5%）で復帰
不 感 帯 タイ マー		電源投入後0.1s～10sの範囲で設定可（Timer）
出力リレーの接点容量		AC125V / 0.5A、DC24V / 1A、cosφ=1
使 用 条 件		－10℃～+50℃、結露のないこと

〔使用上のポイント〕

- 動作点のおおまかな設定は、ディップスイッチによって、1A～20Aの範囲を1A刻みですることができます。
- 設定分解能1A以下の微細な設定には、ladj（0.2A～2A）のディップスイッチを併用してください。
- 実稼働状態で動作点を設定するには、表面のLEDが点灯する設定値の+10%程度の値にすると、十分マージンを持った安定動作となります。
- 3相負荷用には、2線をこのモジュールを経由させ、他の1線は直結とすれば、単相簡易モニターとなります。
- インバーターの2次側ではご使用はできません。
- 正弦波電流用。歪み電流波形では動作点が異なります。